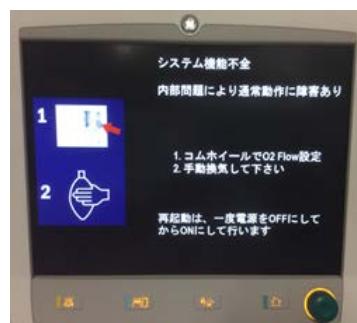


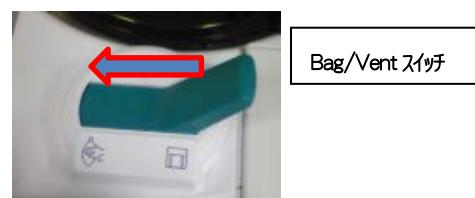
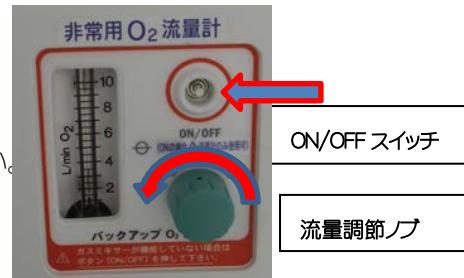
システムエラー発生時の対処方法 マニュアル

画面が突然『消えた』または『システム機能不全』が表示された場合



対処方法

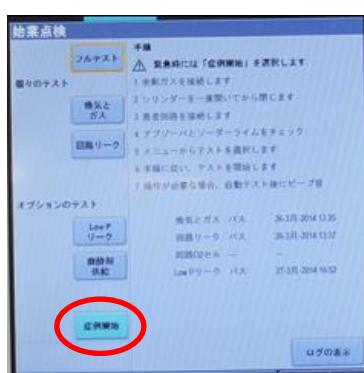
1. 『非常用 O₂流量計』が自動的に作動し手動換気が可能です。
* 自動的に『非常用 O₂ 流量計』に切り替わらない場合は、ON/OFF スイッチ。を押して切り替えてください。流量はノブを回して適切な流量に調整して下さい。
2. 『Bag/Vent』スイッチを Bag 側にします。(機械換気時の場合)
3. 緑色の『流量調節ノブ』を回し適切な酸素流量を設定し
手動換気を行ってください。
* この際、麻酔剤は流れませんので、他の麻酔方法に切替えて下さい。
4. システム電源を一度 OFF にし再度 ON にして再起動してください。
* 電源を ON/OFF しても再起動しない場合(③の画面にならない)、速やかに他の麻酔器に交換してください。



5. セルフテスト(自己診断)が実行され、約 50 秒後に①始業点検画面が表示されます。

『症例開始』をタッチしてください。

②症例開始画面が表示されます。『直ちに症例開始』をタッチすると使用できる状態(③麻酔器表示画面)となります。



① 始業点検画面

②直ちに症例開始

③麻酔器表示画面

* システムエラーが発生したら、サービスコールセンター【0120-202-021】に連絡してください。

このシステムエラー発生時の対処方法マニュアルは、取扱説明書に代わるものではありません。本麻酔器ご使用される前に必ず付属されているユーザーズリファレンスマニュアルをお読み下さい。

製造販売業者 : GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

文書番号 JB22207JA

2016 年 4 月 22 日作成